

対話と チャレンジ



お茶の輸出に自治体として力を入れていきたいのですが、輸出について応援していただけますか？

第二次安倍政権で農作物輸出の体制を作りました。静岡県のお茶を含め、輸出には大きな可能性があります。

世界中のスターバックスに抹茶メニューがあります。海外向けの抹茶を掛川もぜひ頑張ってください。農水省も応援します。

掛川市長の久保田崇です。日頃よりご支援いただき感謝申し上げます。市長に就任してから3年4ヶ月が経ちました。この間大事にしてきたのは「対話とチャレンジ」です。

市民との対話については、地区集会や子育て世代の皆さんと100回以上行中で、市民の皆さんの思いや地域課題を直接知ることができました。自走式草刈機の導入などの様に速やかに政策に活かしたのもありました。対話や意見交換のため、東京に向かうこともあります。国土交通省や農林水産省、古巣の内閣府などで河川や道路、お茶などの情報収集や要望をさせていただいています。

今日本は少子化に加え、多死社会の時代に入り、各分野の担い手不足が深刻化しています。人と環境の持続可能性に向け、未来に向かって進化し続けるまちの実現を目指して引き続きチャレンジしてまいります。

最後に、母校の掛川西高校野球部の県大会決勝を草薙球場で応援し、胸が熱くなりました。在校時の平成5年の夏にも甲子園に応援に行きましたが、この度の26年ぶりの甲子園出場に勇気をいただきました。心から、お祝いを申し上げます。

「全国市長会」「全国青年市長会」「活力ある地方を創る首長の会」にて。



掛川市長 久保田崇

久保田たかし 1期4年間の実績例

- 1 市民意識調査「掛川市は住みやすい」過去最高84%**
R6年度調査、R2年度の78%から**6%アップ**
- 2 掛川潮騒の杜海岸防災林事業(防潮堤)進捗率81%達成**
国土交通省から菊川掘削土を無償で取得し**2年**スピードアップに成功
- 3 高校生以下の医療費無償化など子育て施策の充実**
待機児童**4年連続**ゼロ、出生率**県内3位**に上昇、たまりーな室内遊び場整備中
- 4 ごみ減量日本一を2年連続達成**
メルカリと連携し粗大ごみ販売、おむつを固形燃料に資源化する実験(県事業採択)、**全国初!**カインズと連携し製品プラスチックの回収実験
- 5 横須賀高校統合案の白紙撤回を実現**
南遠地域教育環境整備推進協議会と連携して県教育委員会に働きかける

対話志向

市民と行政の対話を重視しながらまちづくり



市内各所での対話 **100回以上**

地区集会	
R3年	1回(コロナ)
R4年	30回
R5年	28回
R6年	14回(見込)

原野谷学園など学校再編会議9回、子育てママとの意見交換会、高校生ミーティング、新規就農者への支援と対話、U40-KAKEGAWAミーティングなど

未来試行

新しい技術を取り入れ、掛川を次のステージへ



- 1 高校生チャレンジ事業を予算化
 - 2 全国初 夜間公道で自動運転実験を実施
 - 3 公式LINE登録者**43,600人**突破
 - 4 住民票など**コンビニ交付率49%**達成
 - 5 電子申請**117種類**可能に
- 最新技術の積極的な活用で、市民がより安心して便利に暮らせる仕組みづくりを推進しています。

柔軟思考

既成概念にとらわれず時代に合った市政を



- 1 **ダイバーシティ戦略室を設置**
・防災会議女性比率**県内首位**の36%
- 2 **外部人材を積極的に採用**
・公募により初の女性副市長・自衛官OBの危機管理監・ソフトバンク社のDX人材・地域おこし協力隊2名など
- 3 **地区集会で要望多数の自走式草刈機の貸出開始**
- 4 **伊勢神宮に掛川茶や農産物を奉納**

久保田たかしの約束

記号の見方

◎: 実現 ○: 着手済み △: 検討・準備中

選挙時のお約束の進み具合をお伝えします。

安心できる暮らし



コロナ対策 ワクチン接種の円滑な準備

- ◎ 1. 集団感染を防ぐための検査キットを 10,000 個配備。
- ◎ 2. 16 歳以上の全市民を対象としたワクチン接種を進める。

高齢者・福祉 誰もが健やかに暮らせる掛川市

- 1. 何歳になっても健康で生きがいを持って生活できる仕組みづくり。
- 2. 障がい者に優しいまちづくり。
- ◎ 3. ひきこもり当事者に寄り添った支援。
補聴器補助を R5 より開始、328 件
(40 才~64 才補助は県内初、9 件)

防災 すべての準備は災害死者ゼロのために

- 1. 河川改修・流域治水を通じた浸水対策の推進による自然災害による死者ゼロを目指す。
- ◎ 2. 2015 年に作成された「防災ガイドブック」を改訂。
- ◎ 3. 2022 年度：防災資機材を 5,000 セット配備。
- ◎ 4. 2022 年度：総合治水計画の策定。
簡易ベッド 5,000 台、毛布など 6,000 枚配備
- ◎ 5. 2024 年度：海岸防災林強化事業「掛川潮騒の杜」の進捗 80% 以上とする。
→ 2 年前倒しで実現
- ◎ 6. リニアについては、大井川の水量・水質に影響が出ないよう、静岡県とも連携して JR 東海や国に対し強く訴える。
JR 東海や国、県、流域自治体の協議の場に 10 回以上参加

達成率

94.2%

公約達成率のまとめ

◎ 実現	67.7%
○ 着手済み	26.5%
△ 検討・準備中	5.8%

活力ある地域経済

3 年連続日本の産地賞 R6 茶業版フェアトレード開始
MR北口に緑茶カフェ設置

産業経済・農業 未来型産業と農業・茶業の推進

- 1. 上西郷工業団地への未来型産業の誘致と東山口地区と連携した新エコ 3 期の整備。
→ 上西郷 R4 着工 新エコ 3 期準備中
- △ 2. 新東名の倉真第 2PA の整備と IC の設置。
東名掛川袋井間への新 IC の設置。
→ 第 2 PA 準備中、東名 IC は検討中
- 3. 担い手不足による耕作放棄地対策。特に、農地の集約と基盤整備の推進。
→ 新規就農者 8 人
- ◎ 4. 有機栽培に取り組む茶業を支援するための補助金を予算化。
R5 に農水省のオーガニックビレッジ宣言 有機農業を支援

南部振興 南部の発展が掛川を盛り上げる

- ◎ 1. シートピア(温浴施設)への民間活力導入を図る。
- ◎ 2. 掛川大東線(高瀬線)、西大谷トンネルバイパス工事の着実な実施。
- ◎ 3. 南遠地域教育環境整備推進協議会(旧:横須賀高校を守る会)と連携した同校の存続活動。
- 4. 三熊野神社大祭を国の無形重要文化財へ指定する。
→ 文化庁の調査実施中
- ◎ 5. 2022 年度：大坂・土方工業団地の北工区を完成。
- ◎ 6. イチゴ・メロン・トマトなどの施設園芸の推進。先端技術の活用を進める。
→ ふるさと納税(お茶、イチゴ、メロンなど) 30 億円

移住 企業誘致と連携し人口拡大へ

- ◎ 1. サテライトオフィス化支援、お試し移住拠点整備を進める。
6 社の企業誘致(大東 3、大須賀 1)
- ◎ 2. 地域おこし協力隊を活用した栗ヶ岳山麓農泊推進。
→ 移住者 189 人
協力隊 2 名採用により農泊推進、移住促進、南部魅力発信

未来に繋ぐまちづくり

子育て・教育 安心して共働きできる社会

- ◎ 1. 2021 年度「よこすかめく森こども園」2022 年度「おおぶちそよ風こども園」「千羽保育園」2023 年度「きとうこども園」の建設・開園。
- ◎ 2. 待機児童ゼロを実現。
→ 4 年連続達成
- ◎ 3. iPad を全ての児童・生徒に配布。
→ 持ち帰りによる家庭学習を支援
- △ 4. 小中学校の連携を図り学園化構想の推進と、原野谷、城東などで学校再編協議開始
駅南地域への学校整備を検討。
→ 駅南学校校計は今後の課題
- ◎ 5. 新生活を始める新婚夫婦を支援。
→ 82 組のカップルが結婚新生活補助を受給

環境・エネルギー エネルギーは自ら作る

- ◎ 1. 地域新電力会社「かけがわ報徳パワー」を通じた低炭素社会の実現。庁舎や学校など公共施設の 9 割以上を太陽光・風力エネルギー由来の電力に切り替える。
→ RE100 電力導入で CO2 削減に貢献
- 2. 環境資源ギャラリー(ごみ焼却施設)の更新計画を進める。
→ R12 完成目標
- 3. 紙おむつのリサイクルを推進。
→ R6 静岡県実証事業に採択

デジタル 誰一人取り残されない社会へ

- ◎ 1. 掛川市公式 LINE で子育て世帯を対象にきめ細かい情報を届ける。
LINE 発信の他、子育て総合案内サイト「かけっこ」開設
- ◎ 2. AI を活用し迅速で公平な保育所入所選考手続きに変更。
- ◎ 3. 申請手続きのうち 50% 以上の押印手続きを廃止。
→ 80% 以上の押印を廃止

未来に向けて進化し続けるまち、掛川。



鈴木康友県知事とリニア問題などでしっかり連携



大雨災害では迅速に避難情報を発令



スズキ鈴木修相談役、鈴木俊宏社長と産業政策で連携



遠州和栗プロジェクトにて苗木の植樹



百鬼夜行ハロウィンイベントに参加



文芸高久書店の会合に参加 久保田本人もエッセイを投稿



掛川市のふるさと納税に協力元 AKB48 の板野友美さん



掛川城から市内を一望する藤井聡太七冠と久保田



久保田たかし 48 歳 辰年の年男です

NEXT!

掛川を次のステージへ

- 編集・発行：掛川未来会議 掛川市成滝 425-1 (中根製茶内) メール：info@takashi-kubota.net
- 寄付用銀行口座：静岡銀行 掛川東支店 普通 0525680 久保田たかし後援会 代表 久保田 角夫

久保田たかしの活動は皆様からのご支援・ご寄付に支えられています。久保田のビジョンを実現するために、あなたの力が必要です。どうぞご支援をお願いします！



各種 SNS でも最新情報を発信中！ぜひフォローをよろしくお願いします！



● 公式ホームページ

